

ブログの世界で発信している、新たな「まじょりーさん」
を発掘し、バトンリレーするコーナー！
「まじょりーさんに聞く！」連載開始です

まじょりーさんに聞く！ 第一回

ブログ名「ママがネットリウオッチします」の
主婦ブロガー「ままぞん」さんに聞く！

アクセス <http://mamazon2.blog114.fc2.com/>

ネットの普及とともに、この数年間でブログ（ウェブログ）も随分メジャーになりました。

ブログから書籍になったり、「鬼嫁日記」など、ドラマも誕生したりと、インターネットを知らない人にも「ブログ」「ブロガー」という新しい言葉が浸透してきたのではないのでしょうか？

今やブログは、単なる「日記」だけに留まらず、多岐にわたる「情報発信」として使われるようになってきました。ここでは、世の中の

疑問や、なんか変だと思ったことを発信する「まじょりーさん」を発掘し、どんなきっかけでブログを始めたのか等、いくつかの質問をバトンリレーでつなげて行きたいと思っています。

第一回目の「まじょりーさんに聞く！」は、2002年から韓国ドラマにどっぷり浸かり、ほぼ毎日韓国ドラマを見ては涙する、どこにでも居そうな韓流主婦だった…とご自分を振り返る主婦ブロガー、ままぞんさんにお話を聞きました。

——初めまして、進行役のまじょりーです。よろしくお願いたします。
「初めまして、ままぞんです。」



言いたくても言えなかったことを、存分に語ってみたいと思います！
——ではいくつか質問いたします。

年代・既婚or独身・子供はいますか？

はい、三十路の後半です。既婚で子供はふたり…どこにでもいる普通の主婦です。」



——ネットをするようになったきっかけは？

「えっと'98年の年末、主人がポータスでノートパソコンを買ってきてからです。なんにも分からずにネットにつないで、メールを一通打つにも二時間以上かかっていました（笑）。当時は、こまめに接続を切らないと、とんでもなく高い料金になっていたと思います。」

——あはは、そんな時代もありましたね。では、ブログを始めたきっかけは？

「はい、少々長くなるのですが…

紹介していただいた通り、私は一時期、韓国ドラマにすごくハマりまして、毎日のように見ていたのですが、ある時、劇中に出てくる日本人が悪役だったのを見て、『アレ？』と思っただけですよ。しかも、日本人以外の外人も、暴力的な役だったり、使用人？！とか思えない役どころで…」

——具体的にタイトルとか覚えてますか？

「そうですね。メジャーなものだと『天国の階段』のチャン理事とか。理事という肩書きだけど、ちびまる子ちゃんが登場する花輪君ちの『ジイ』みたいな世話役でしたよ(笑)。しかも、外人さんなのに名前は『チャン理事』です。わざわざここで、外人を起用しなくてもいいのになあ。あと、『パリの恋人』に出てくる日本人役。取引企業の日本人重役という設定で、会食シーンが始まると主役のパクシニャンから、『韓国

の女性は綺麗ですよね！』と、日本語でまくしたてられます。日本人役は『ああ韓国女性は綺麗だ。』と韓国語で答えます。すると主役は、『どんな接待だったのか分かった。』と、まるで日本人男性は韓国女性目当て

でしか韓国に來ないというような冷めた視線を送り、『日本食の次はフランス料理だ！』と日本企業との関係をあつさり切ろうとします。そのドラマはCSでも放送されていたのですが、その部分

だけ不自然にカット

されていたようです。

そんなこともあり、

私は韓ドラに不信感

を抱き始めました。」

——それからすぐブログを始めたんですか？

「いえいえ、この二年ほど後になります(笑)」

——随分と温めましたね(笑)

「そうですね、温めるといふより、



ドラマでは見えない韓国という国を調べ始めたんです。あんなに好きだった韓ドラはすっかり色あせ、いろんな真実が見えて来ました。」

——例えばどんな真実が？

「はい、最も顕著だったのはパクリ商品ですね。ポッキーそっくりなお菓子の『べべロ』。おとつとそっくりの『くじらごはん』などなど…調べ始めればキリがありませんでした。次ページの写真は、私の友達が韓国旅行に行ったとき、お土産で買ってきてくれたものです。

おとつとと並べて比べてみました。ブログでも書いたのですが、韓国製くじらごはんの方は、黄色くて小さいのですが、ほとんどつぶれていて、ちゃんと膨らんだものを探るのが大変でした。」

——それはどうしてですか？

「こういふ、外見は似せたつもりでも、出来が悪いパクリ商品を称して、

『劣化コピー』というらしいです。所詮、技術が違うっていうことですよ。」



——そういえば中国の遊園地にも、パクリの着ぐるみがありましたね？

縮れ毛のキティちゃんとか

「そうそう、ああいうのも劣化コピーですね(笑)。」

その手の笑っていられるものだけでなく、家電品などのパクリに気付くと、政治にも『おかしいぞ』が見え始めるわけです。ブログを始めようと思ったのはそれからです。」

——どんな風に『おかしいぞ』でしようか？

「今の福田首相が選ばれた時の事、覚えてますか？」

北朝鮮には、福田さんはあくまでも『対話で』と。それに対し、麻生さんは『対話と、時には圧力も必要』という姿勢でした。結局、北朝鮮に気を使い、『対話』のみ前面に押し出した福田さんが首相に決まりました。福田さんと首相の座を争った麻生さんは、コスプレをした「オタク」と呼ばれる青年達にしか支持されていないというような、かなり偏った報道だったのです。

実際は、テレビに映らない大多数の麻生さん支持派(老若男女)が大勢集まっていました。

これがテレビの

「印象操作」という

ものですよ。また、

麻生さんの陰謀説ま

で飛び出し、足を引く張るような各局の報道も目に余りました。」



——なるほど…政治にもテレビにも、偏向というフィルターが掛かっている

と言うことですかね？

では ネットをやる前

には、政治に興味があった？もともと、どんな

考え方でした？



「はい、実は、韓ドラから脱皮を始めるまで、まったく興味ナシでした(笑)。よく世間で言われる、『どこの政党でも同じなんじゃないの？』とか、『汚職だらけで誰を信用したらいいの？』という風な(笑)。知りたくても今更聞けないし…。」

ママ友とランチをしても、政治の話よりワイドショーネタでした(笑)。」

—— テレビや新聞に書いてあることを

当然のように殆ど真実だと思っていた？

「その頃はテレビがおかしな報道をしたり、チャンネル(テレビ局)によって内容が変わってくるような事実があるなんて、全く知りませんでした。」

まじょりーさんに聞く！

たよ。テレビも新聞も、信頼できる事実しか放送してはいけないという、勝手な思い込みだったのかも知れませんか。」

—— ネットで色々な商法に触れて、目からウロコが落ちたことはありますか？

—— また、「ある」と答えた場合、それらの情報をすぐに信じました？

—— 一方で、最終的にその情報は正しいんだなと思うようになった？

「それはもう、たくさん！

それから ですね。

調べればいくつもの

真実が目に見え

てきました。

まず、『韓流は、テレビや雑誌によ

って作られた流行だった！』とか、

『アメリカではゾンビウエーブとも

呼ばれ、最初から無かった流行だ！』

とか(笑)。

そして、韓国俳優たちは反日運動をしていました。例えば、クオンサン



ウヤリユシウオンは「日の丸」を燃やすミュージックビデオに出演しています。それでも高額なツアーの為に来日します。最終的には、あまりにも高すぎてチケットが売れず、オークションで叩き売りされている事実が見えてきたり(笑)。

政治についてだと、「年金問題の責任を取れ！」と、自民党と安倍さんをやり玉に挙げた民主党。でも、やりたい放題で呆れた実態の社保庁は元を辿れば**民主党の支持母体だった**という……目からウロコどころか、目玉が飛び出しそうになりましたよ。

—— 最後に、『マスコミの品格』とは？

「とても難しいですね。まず『品格』という言葉を使うのもためらわれる状態だという事はいえると思います。番組作りにスポンサーが大事なことは理解していますが、そのスポンサーに気を使わずに、報道を控えたり、言論の自由を奪われるよ

うな事はあつてはならないのでは？
と思います。

さらに言えば、国营放送NHKが、中国・韓国を意識する余り、日本と国民を蔑ろにしているのでしょうか？ ネットでは『アサヒる』と言う言葉が浸透しています。朝日新聞の捏造や大袈裟などを皮肉った言葉です。国民を欺くような報道をするマスコミに『品格』と言う言葉は勿体無い気がします。」

—— なるほど、ありがとうございます。
テレビを鵜呑みにしないという大事さが見えてきました。

—— 次の「まじょりーさんに聞く！」は、
どんなプログラーさんからお話が聞ける
のか、楽しみですね。

